

デジタルかんざつカメラミニの使い方

チャレンジ 3年生 つかかた

★入っているもの★

- 本体
- USBケーブル
- テレビケーブル
- 単3形アルカリ乾電池2本



対象年齢 8歳以上

進研ゼミ 小学講座

※「使い方」をよく読んでから使ってね。
※「使い方」は必ず読んでほかにして置いてね。

ルールを守って、楽しくカメラを使おう。

人にめいわくをかけたり、はんざいになってしまうこともあるから、

ルールを守って正しく使ってね!

ルール

①人がいやがるようなさつえいや、むだんで人をさつえいしてはいけません。



②お店などでは、お店の人に使うもいいか聞いてからさつえいしよう。



くわしい使い方はウラを見よう!

おうちのかたへ

※このカメラは液晶画面がありません。撮影した内容はパソコンやテレビ、カメラ店に設置されている端末で確認できます。※写真のプリントにはパソコンやプリンターが必要です。お持ちでない場合は、専用端末があるカメラ店やコンビニエンスストアなどでプリントアウトすることができます。

次のことは、かならずおうちのかたが行ってください。

●電池交換

① 電池ボタのねじを外す。



② 単3形アルカリ乾電池2本をセットしてフタをとじて、ねじをしめる。



電池の向きに注意!

●テレビに接続して使う (テレビモードなど)

※テレビで写真を見るには、テレビの入力切替を行う必要があります。詳しくはお使いのテレビの取扱説明書をご覧ください。

① 「テレビケーブル」でテレビとカメラをつなげてください。

※テレビケーブルの接続部は、テレビの裏側にあることが多いです。

② スイッチを「テレビモード」に合わせ、シャッターボタンを押すと古い順に写真が見られます。

※スイッチを「つうじょうモード」「タイマーモード」に合わせると、テレビに映しながら撮影ができます。



●データの取り出し

パソコンに移す

電源スイッチを「テレビモード」「タイマーモード」「つうじょうモード」のどれかにし、USBケーブルでカメラをパソコンに接続。データをパソコンにコピーしてください。※カメラの電源を入れないと、パソコンにカメラが認識されません。



プリントする

●お店でプリントする場合は、カメラとUSBケーブルを持って、お店へ行ってください。プリントのやりかたはお店でご相談ください。カメラの電源を入れないと、プリントは出来ません。
●おうちでプリントする場合は、データを一度パソコンにコピーしてから、パソコンにプリンターを接続して、印刷してください。プリンターの設定などについてはプリンターの説明書をご参照ください。

●データを消す

カメラのデータがいっぱいの場合、電源を入ると「ブツブツ」と音が10回鳴ります。データを削除してください。

① 電源スイッチを「オフ」にして、シャッターボタンを押したまま電源スイッチを「つうじょうモード」にしてください。押し続けたままで10秒経つと「ピー」という音が鳴ります。

② シャッターボタンをそのまま押し続けながら、「つうじょうモード」から「タイマーモード」にしてください。そこから10秒経つと「ピー、ピー」という音が鳴ります。

③ さらにシャッターボタンをそのまま押し続けながら、「タイマーモード」から「テレビモード」にしてください。そこから10秒経つと「ピピピピピ…」と鳴り最後に「ピー」となるまで消去完了です。

※操作の途中でシャッターボタンから手を離すと消去されません。
※消去が完了したら、そのまま電源オフになります。

このモードではカメラの中のデータが全て消えます。必要なデータは必ず、パソコンに移すか、プリントアウトしてください。

⚠注意(ちゅうい) おうちのかたへ 必ずお読みください。

- この「デジタルかんざつカメラミニの使い方」をよく読んでからご使用ください。
- 袋、電池包装材、ケーブルや本体を口に入れたり、顔を覆ったり、振り回したりしないでください。窒息やケガ、失明などの恐れがあります。
- テレビケーブルは首をしめるなど、ケガや窒息の恐れがあります。小さなお子さまに与えたり、首や指に巻きつけたりしないでください。また、思わぬケガや事故の危険がありますので、8歳未満のお子さまには製品を絶対に渡さないでください。使い終わったら片づけてください。
- 電池の使用法を誤ると、液漏れ、発熱、破裂等を引き起こして危険です。以下のことにご注意ください。
 - ・ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れてたりしないでください。
 - ・二次電池(充電式電池)は使用しないでください。
 - ・古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。
 - ・+-(プラスマイナス)を正しくセットし、長時間使わない場合は電池を外してください。また、使い切った電池はすぐに外してください。
 - ・万一、電池から漏れた液が目に入ったときは、すぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。また、皮膚や服についた場合は、すぐに水で洗い流してください。
- 屋外では安全な場所を選んでご使用ください。事故の危険があります。特に、水辺や道路の近くでは危険ですので十分にご注意ください。
- ファインダーをのぞきながら歩かないでください。失明・ケガの恐れがあります。
- 本体内部には小さな部品を使用していますので、分解・改造しないでください。また、故障した際は使用しないでください。誤飲による窒息、ケガの危険があります。
- 電池や本体を振り回したり、口にくわえたりしないでください。目や喉を突くなど事故やケガの恐れがあります。
- 本体の隙間や穴に指や爪を入れないでください。思わぬケガをする恐れがあります。
- ケーブルは、指定以外の機器につなげたり、充電に使ったりしないでください。思わぬ事故やケガの恐れがあります。
- 火のついたコンロなどの火気に近づけすぎないでください。やけど・火災の危険があります。



●使用材料(内部をのぞく)

本体:ABS レンズ/PMMA USBケーブル:TPE・鉄(ニッケルメッキ)、PBT樹脂
テレビケーブル:TPE・銅(ニッケルメッキ) ねじ:鉄(ニッケルメッキ)
※不要になった場合は、各地方自治体の廃棄区分に従って処分してください。

●使用電池と電圧

単3形アルカリ乾電池x2(3.0V)

●電池寿命

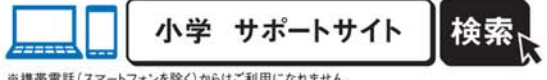
1日10分の使用で約20日

●カメラの仕様

画素数:30万画素 撮影サイズ:640x480ピクセル
内部メモリ:8MB(およそ50枚程度保存できます)

※お客様のご都合により破損・紛失などの場合は、下記の価格で販売しております。デジタルかんざつカメラミニ:2,160円(税込:消費税8%の場合) ※ここに記載の価格は2019年2月現在のものです。2019年10月1日から消費税の変更が予定されています。消費税10%の場合、価格は2,200円(税込)です。 ※本講座会員以外のかたやお手元の教材がご使用いただける会員のかたへの販売は行っていません。

体験教材の使い方や、よくあるお問い合わせはこちらから



※携帯電話(スマートフォンを除く)からはご利用になれません。

万一、製品の不良・不足・破損などがございましたら下記までご連絡ください。

0120-977-377 (通話料無料) 受付時間:9:00~21:00(年末年始を除く)

※音声ガイドでのご案内です。 ※会員番号をお手元にご用意のうえ、おかけください。

※まちがいが電話が増えておりますので、電話番号をよくお確かめのうえ、おかけください。 ※一部のIP電話からは042-679-8563へおかけください。(ただし通話料がかかります。)

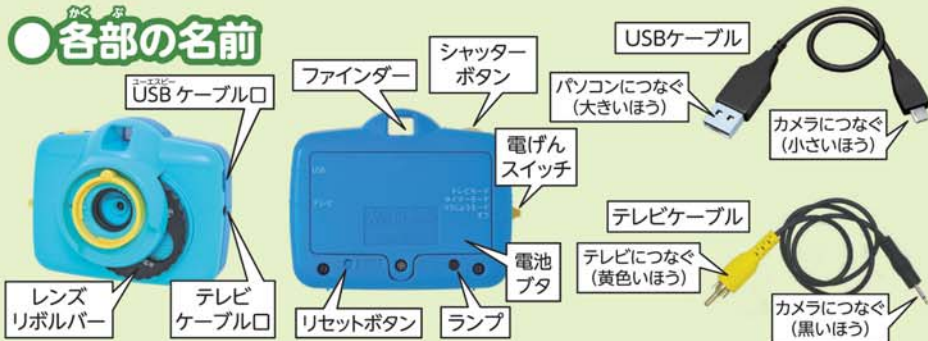
お問い合わせ/相談は



自動チャット24時間
オペレーター9:00-21:00(年末年始を除く)



各部の名前



注意

- ※30秒そさをしないと自動で電げんがオフになるよ。もう一度スイッチを入れ直そう。
- ※使い終わったらかならず電げんをオフにしよう。電池が長持ちするよ。
- 「プップッ…」とくり返し音がするときはデータがいっぱいだよ。おうちの人にデータを消してもらってね。

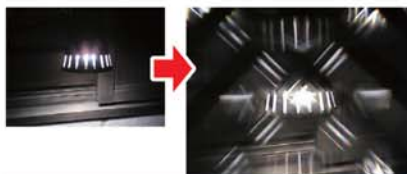
Q&A 困ったときは

- Q ブザーがたくさん鳴って、写真が保存されない。
 - A 容量がいっぱいになってしまっている可能性があります(カメラ内に保存できるのはおよそ50枚)。パソコンなどにデータを移し、カメラ内のデータを削除してください。
 - Q 電源を入れてもすぐに動かなくなってしまう。
 - A 電池の消耗を防ぐため、30秒操作をしないと自動で電源がオフになります。電源スイッチを入れ直して使用してください。また、電池が消耗してくると、データを守るため、自動的に電源がOFFになります。電池交換をお試しください。
 - Q テレビにつなげても撮影した写真がうつらない。
 - A USBケーブルでパソコンをつなげている場合は、カメラからUSBケーブルをぬいてください。パソコンが優先され、テレビに接続されなくなります。また、自動で電源がオフになっているとテレビに認識されません。電源スイッチをオフにしてから再度、「テレビモード」に切り替えてください。
- ※ご家庭のテレビ環境により、お使いいただけない場合もございます。ご了承ください。

使い方をマスターして「自由研究」も「夏の思い出」もばっちりにしよう!

おっじょうモード

- 1 レンズリポルバーを回してレンズをえらび、スイッチを「おっじょうモード」にしよう。



キラキラきれいになる
キラキラレンズ

※暗いところで光るものをさつえいしよう。



とったものがぶんしんする
ぶんしんレンズ

- 2 さつえいしよう。
ファインダーをのぞいて、とりたいものが入っていることをたしかめてから、シャッターボタンをおそう。
写真がとれると「ピッ」と音がしてランプがてんめつするよ。

※リセットボタンはランプがつかっぱなしのときや、さつえいできないときにおそう。

ポイント①

明るい所で
さつえいしよう!

ポイント②

とりたいものから
10cm以上
はなしてろう!



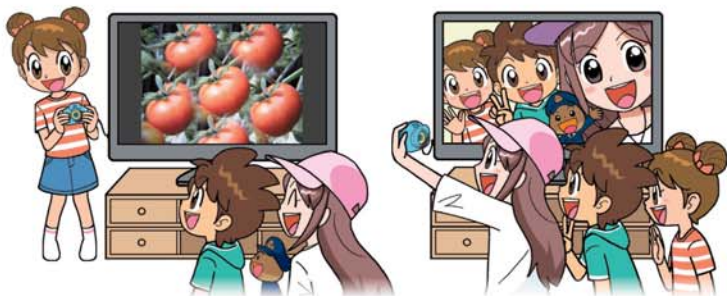
ポイント③

手ぶれしないように
カメラを両手で
しっかり持とう!

テレビモード

かならずおうちの人にやってもらおう。
くわしくはオモテを読んでもらおう。

さつえいしたデータを
テレビの画面でかくにんできるよ。



テレビにつないだまま
「おっじょうモード」や「タイマーモード」
にすると、さつえいもできるよ!

タイマーモード

- 1 電げんスイッチを「タイマーモード」にして、カメラを安定した場所におき、ファインダーをのぞいてさつえいしたいものを入れる。
- 2 カメラのシャッターボタンをおすと10秒後にさつえいするよ。

